

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

# 東峰十字路裁判 3君の無罪をかちとり 成田用水のなすすべに二期着工を絶対阻止する

9.14 三里塚集会



悪天候をうけて全国から10,800人が結集し、二期着工阻止、三君守りの決戦を宣言

## 10.4 千葉地裁 包囲闘争へ

## 10.12 国会 大デモ 突破口三里塚・国鉄決戦へ

動労千葉は、九月十四日、三里塚菱田現地において開催された「二期工事阻止、不法収用法弾劾、東峰十字路裁判勝利、成田用水実力阻止、脱落派粉碎・一掃、九・一四二期工事実力粉碎決起集会」に家族会を含め二〇五名の隊列をもって参加し、権力の弾圧体制をはねのけ、集会、デモの最先頭に立ち闘いぬいてきた。



### 無実の三君 へのデッチ上げを許すな

成田二期着工攻撃の切迫のなかで、東峰十字路裁判の一審判決公判が十月四日千葉地裁で行われる。中曽根体制は無実

の秋葉義光、島村昭治、笹川巴三夫氏ら三君に対し、デッチ上げ有罪判決をもって反対同盟を暴力的に破壊することによって二期着工へなだれこもうとしている。反対同盟は被告全員の無罪を訴える「二〇万人署名運動」を全国に呼びかける一方、新弁護団に佐伯千仞弁護団長、佐々木哲蔵（狭山事件弁護団長）、飛鳥田一雄（前社会党委員長）の総数十六人によって結成され、いかなる判決にも動じない万全な態勢が整ったことが、集会で報告された。

## 10.4 千葉地裁 包囲闘争へ

動労千葉は、成田運転区で前段集会を

## 10.12 清水谷公園から 国会闘争へ

一 布施書記長が特別報告  
動労千葉より布施書記長が特別報告にたち、「動労千葉は、十一回大会で分割・民営化阻止へストを軸に、全力で闘いぬくことを決定した。二波のストを中心にした闘いの正義性は来年四月一日が近くほど鮮明となる一方、敵は矛盾を深めており、中曽根の思い通りなどさせない。一〇・一二清水谷公園に結集し共に闘おう」と訴えた。

続いて、支援各団体や全国の住民運動を闘う代表から挨拶・決意を受け、十・四千葉地裁包囲闘争一十・二六三里塚現地闘争への総結集が訴えられた後、天神峰へむけデモを最後まで貫徹した。



全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！